様式（第６条関係）

　年　　　月　　　日

**学童クラブ障害児枠入会申請書**

武蔵野市長　殿

（保護者） 住所：武蔵野市

氏名：

別添の内容を確認・了解し、下記のとおり、学童クラブ障害児枠の入会を申請します。

また、障害児枠での入会審査にあたり、教育委員会及び各相談機関が保有する入会申請児童の心身の状況に係る情報を利用すること及び申請時に提供された情報を申請先の学童クラブへ共有することに同意します。※教育委員会が保有する情報とは、就学相談及び通級希望申請の際に、保護者が教育委員会に提出した資料及び就学支援委員会等の判断結果をいいます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 児童氏名 |  |
| 入会申請学童クラブ | 　　　　　　　こどもクラブ |
| 学校・学年 | 　　　　　　　小学校　　　　年　（通常の学級・特別支援学級（固定）） |
| 特別支援教室・通級指導学級を利用している場合　　　　　　　　教室／学級 |
| 障害・疾病名 |  |
| 服薬 | （日常的に使用している薬・頻度）　　　 ・　　（自分で服用/使用できるか）　　　　　　　　　　　　・ |

≪児童の状況≫

|  |  |
| --- | --- |
| 気になる項目に○をつけてください。 | 視力　・　聴力　・　移動　・　食事　・　衣類着脱　・　発音　運動能力　・　意思疎通　・　対人関係　・　指示理解　・　学習理解　集団行動　・　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 傾向がある項目に○をつけてください。 | 人見知りが激しい　・　落ち着きがない　・　こわがり　・　言葉の遅れこだわりが強い　・　すぐ手足が出てしまう　・　会話が一方的　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 育成において配慮してほしいこと・家庭で配慮していること・伝えておきたいことを具体的に記入してください。 |  |

≪利用状況≫

|  |  |
| --- | --- |
| 学童クラブの利用予定 | 週　　日程度（ 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 ） |
| 登降所の付添い | 父 ・ 母 ・ 祖父母 ・ その他（　　　　　　） |

市では、特別な支援が必要な児童の育成環境を整えるため、障害児枠での入会申請があった児童に対し、学童クラブへ補助員の配置や育成相談員の巡回等を行っています。

次の事項をご確認・ご了解いただいたうえで、ご申請をお願いします。

１　対象児童

(1)　学童クラブの入会要件を満たした小学１年生から６年生までの児童

(2)　障害の程度がおおむね軽度又は中程度の児童であって、集団生活に適応することができるもの

(3)　保護者又はこれに代わるべき者の送迎によって、通所可能な児童

※学童クラブに配置している支援員は、研修等の受講はしておりますが、障害に対応する資格は有しておりません。また、集団の中での育成となりますのでご留意ください。

２　受入人数

　　在籍児童（障害児を除く。）おおむね20人につき１人を限度（定員の内数）

３　入会条件

障害児枠での入会の承認については、以下の条件を付して承認します。

ただし、入会後、児童の状態により送迎等の必要性はないと判断される場合は、保護者及び学童クラブと相談のうえ、条件の解除を検討する場合があります。解除にあたっては、児童の様子により段階的に行います。

1. 自宅等から学童クラブへの登所・降所の際には、保護者又はこれに代わる者が付き添うこと。
2. 通っている学校と在籍する学童クラブの場所が異なる場合、学校から学童クラブまでの登所や、学童クラブ外で行う学校の課外活動（夏季のプール指導、吹奏楽等の部活動等）への送迎は、保護者又はこれに代わる者が付き添うこと。

≪市記載欄≫（以下の欄は市事務局で使用しますので、記入しないでください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付者 | 添付資料 | 本人控 | 備考 |
|  | 診断書（写）手帳（写）その他（　　　　　） | コピー渡す |  |